

ぼらっと

2023年
9月28日発行
110号

発行元 雫石町ボランティア活動センター
〒020-0541 雫石町千刈田82-2
雫石町総合福祉センター内
☎:692-2230 FAX:691-1140



ホームページ



Twitter

しずくいしボランティア フェスティバル2023



オープニングセレモニーのようす

会場の参加者全員で約400個の風船によるバルーンリリースを行いました。美しい青空の下、色とりどりの風船が空へと放たれました。

令和5年9月10日(日)、「しずくいしボランティアフェスティバル2023」が開催されました。

当日は厳しい暑さの中、約300人の方々が会場を訪れ、熱気に包まれた一日となりました。

会場では、ボランティア団体等がステージパフォーマンスを披露したほか、町内の福祉施設利用者の作品が展示・販売されました。また、地元飲食店の屋台や、縁日コーナーも設けられ、多くの親子連れなどで賑わいました。

マナフラダンサーズのパフォーマンスのようす

昨年に引き続き、盛岡市の『マナフラスタジオ プアマエオレ』の先生と有志の生徒さん方が出演してくださいました。猛烈な暑さで、音響機器のトラブルが起きたものの、カラフルな衣装と優雅なダンスの魅力で、それらを一瞬で吹き飛ばし、会場を盛り上げてくださいました。



消防士さんに 消火器の使い方も教わったよ！

雫石中学校家庭部の生徒さん方(約20名)も参加し、かき氷を販売しました。

ブルーベリーを煮詰めて手作りした特製のシロップなど、工夫を凝らしたかき氷は、大変好評でした。



雫石中学校家庭部のかき氷
(ブルーベリーミルク味)



ボランティア団体紹介 VOL.1

しずく
手話サークル 滴



↑心だんの勉強会のようす

「手話サークル 滴」は、手話を通じた交流や、聴覚障がいへの町民理解の促進を目的に、平成6(1994)年に結成された団体です。

現在は、手話のスキルアップや会員相互の交流のため、月3回程度、勉強会を開催しているほか、町内小中学校での手話体験の講座などもボランティアとして協力しています。

皆さんも、手話を通して、聴覚障がいのある方への理解を深めてみませんか？



令和5年 9月11日(月)
御明神小学校での手話体験講座のようす

5年生の児童の皆さんは、手話であいさつや自分の名前を表現できるようになりました(^_^)



↑しずくいしボランティアフェスティバル2023
ステージ発表のようす

【基礎データ】手話サークル 滴

- ・代表者…小赤沢 玲子
- ・会員数…9名
- ・活動日時…毎月第1・第3・第4 土曜日 午後2時～4時
- ・主な活動場所…雫石町総合福祉センター

復興支援ボランティアバスを
ごじょうめまち
秋田県五城目町へ運行しました！



写真：泥だらけになった仏壇を水拭きするボランティア

令和5年8月9日(水)、当ボランティア活動センターでは、7月14日の大雨により甚大な被害を受けた秋田県五城目町へ、ボランティアバスを運行しました。

町内から計12名のボランティアが参加し、床上浸水した一人暮らし高齢者のお宅を訪問。流れ込んだ土砂の撤去や、家財についた泥汚れの洗浄作業をしました。

わずか数時間の活動ではありましたが、家主の方からは『被災から約1ヶ月だが、自分ひとりでは思うように片付けが進まなかった。手伝ってもらえて、本当に助かった』と、ねぎらいの言葉をかけていただきました。

